

「C i 救助潜水士」と「C i 救助潜水訓練士」開催のお知らせ

総務並びに教育担当者様

平成29年4月吉日

NPO法人マスターインストラクター協会

C i (シーアイ) 事務局

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目9-33-2F

電話：06-6305-8111 FAX06-6305-6012

業務時間 平日：11:00～17:00

平成30年度 潜水救助訓練に関する 講習会のご案内

平成30年度の訓練のご案内を申し上げます。

「C i 救助潜水士」と「C i 救助潜水訓練士」の資格取得講習会を開催致します。

「C i 救助潜水士」は、10回以上のスクーバ潜水経験者である消防職員を対象に、潜水の基礎から応用、そして検索の向上を目指します。

「C i 救助潜水訓練士」は、潜水隊の隊長を務める者や隊長並びに副隊長を目指す隊員で、消防長様または消防署長様の推薦と承認が必要となります。

内容は、正しい「潜水指導法」や「安全管理法」を徹底して向上させるリーダーシップ講習会です。

尚、両訓練講習会への参加は公費・私費を問いません。

当協会の訓練講習会のリーフレットと募集要項を同封しておりますので、所属の職員並びに水難救助隊員へのご案内と、訓練参加へのご推薦をお願い申し上げます。

「C i 救助潜水士」と「C i 救助潜水訓練士」共に、必ずや安全で効率の良い潜水隊の育成に貢献できる資格取得内容です。

当協会の指導を担当する教官は、消防への潜水指導訓練経験と実績が豊富で、潜水救助のプロフェッショナルな集団が中心となって訓練講習会を開催しております。

講習訓練の日程、申込書は当協会ホームページで、ご不明な点は添付書類をご参考に当協会へお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

敬具

添付書類

1. 平成30年度「C i 救助潜水士」と「C i 救助潜水訓練士」のリーフレット
2. 各募集要項と共通募集要項

平成30年度「C i 救助潜水士」資格取得講習会募集要項

※スクーバで10回以上の潜水経験者またはCカード所有者※

①日程；平成30年10月16日（火）～10月19日（金）4日間コース

②講習費；55,000円（税別）（詳細は訓練士共通募集要項を参照）

*タンクレンタル費；5本分10,000円（税別）（5本を超えるタンクレンタル分は当協会が負担）

③募集対象：消防職員

④参加条件：

- ①. 消防の職員であること。
- ②. 潜水経験が10回以上の記録、またはCカードを取得していること。
- ③. 自由形で400mを泳ぎきること。
- ④. 水平潜水（無呼吸）で25m以上泳げること。
- ⑤. 自由型で400mを連続で泳げること。
- ⑥. フィンスイムで800mを18分以内で泳げること。
- ⑦. 素潜りで水深6mまで潜れること。
- ⑧. 中性浮力が安定して取れること。
- ⑨. 訓練日までの潜水ブランクが前回の潜水から1ヶ月以内であること。

※C i オープンウォーターダイバー、C i アドバンス、C i レスキューのCカード希望者は修了後に別費用で同時申請可能。

⑤申込み時に必要な書類；

- ①申込書
- ②「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」
* 当協会のホームページからダウンロード可。当ホームページ（npoc-i.org）⇒救助潜水士養成課程⇒メディカルチェック表）

⑥資格有効期限と更新：

有効期限：無し

更新条件：任意ですが、「救助潜水研究会」への参加が望ましい。

平成30年度「**C i 救助潜水訓練士**」資格取得講習会募集要項

①日程：平成30年9月27日（木）～10月2日（火）6日間コース

②講習費：78,000円（税別）（詳細は共通募集要項参照）

③タンクレンタル代；5本分10,000円（税別）（5本を超えるタンクレンタル分は当協会が負担）

④参加資格①；（書類条件）

- ①. 消防長または消防署長の推薦があること。
- ②. 副士長以上の階級であること。
- ③. 「潜水士」の国家資格を取得していること。

参加資格②：（技能条件）

- ①. 潜水経験が50回以上の記録があること。
（潜水経験は業務であろうとレジャーであろうと構いません）
- ②. 水平潜水で25m以上泳げること。（水着のみ）
- ③. 自由型で400mを連続で泳げること。
- ④. フィンスイムで800mを18分以内で泳げること。
- ⑤. 中性浮力が安定して取れること。
- ⑥. 素潜りで水深6mまで潜れること。
- ⑦. 訓練日までの潜水ブランクが前回の潜水から1ヶ月以内であること。

⑤申込み時に必要な書類；

- ①申込書
- ②「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」
*当協会のホームページからダウンロード可。
当ホームページ（npo-ci.org）⇒救助潜水士養成課程⇒メディカルチェック表）
- ③「潜水士」国家資格のコピー

※合否：実技検定と学科試験に合格した者に認定カードと認定証、ワッペンが交付されます。

※C i オープンウォーターダイバー、C i アドバンス、C i レスキューのCカード希望者は修了後に別費用で同時申請可能。

※一般ダイバー用のC i インストラクターへの近道となります。

⑥資格有効期限と更新：

有効期限：5年

更新条件：任意ですが、「救助潜水研究会」への参加が望ましい。

平成30年度 共通募集要項

「C i 救助潜水士」「C i 救助潜水訓練士」

①定員と最低催行人員；

定員15名 最低催行人員；4名

②募集締め切り；各訓練講習会開始日2か月前

③開催場所；和歌山県有田郡湯浅町田村海岸 民宿タムラ：TEL0737-63-5763

*気象・海象の影響で開催場所が大幅に変わる場合があります。

④講習費用に含まれるもの；

講習費、6本目からのタンクレンタル料、ウエイトレンタル料、施設使用料

*宿泊費・飲食代は別途費用が発生

※一般ダイバーのCカード（C i オープンウォーターダイバー、C i アドバンス、C i レスキュー）を希望者される場合、講習修了後に別費用で同時申請可能。

※訓練士はスクーバダイビングインストラクターへの近道となります。

⑤集合場所と時間；

1. JR大阪駅中央南口 訓練開始前日18：00または現地宿泊先
2. 前泊される場合は宿泊先へ21時または宿泊先へ訓練当日朝8：00

⑥宿泊と費用；民宿タムラ 宿泊費：1泊2食付き7,000円（税別）

（宿の予約は直接、または当協会で行することも可能）

⑦キャンセル料；

申込後は特殊な訓練講習会のために、資器材の準備や教官の手配などがありますので、59日前からキャンセル料が発生することに予めご了承ください。

- ・講習開始60日前まで；全額返金
- ・59日～30日まで；講習料金の20%
- ・29日～15日まで；講習料金の50%
- ・14日～10日前まで；講習料金の70%
- ・9日～当日；全額

⑧振込先；三菱東京UFJ銀行 梅田中央支店 普通預金1837062

口座名；特定非営利活動法人マスターインストラクター協会

電話：06-6305-8111

住所：〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-9-33-2F

⑨参加するにあたり最低必要器材；

スクーバダイビング器材一式（オクトパス、コンパス、残圧計は必ず装備）、潜水用ヘルメット、

*重器材は別料金が発生しますが、1日に付き¥3,000+消費税でレンタルをすることも可能。

*軽器材（マスク、スノーケル、フィン、ブーツ）、ウエットスーツ、フード、グローブと潜水用ヘルメットは必ず各自ご持参すること。

⑩ダイビング器材を事前に送付する場合の送付先（受講者の氏名を記入しておくこと）

〒643-0006 和歌山県有田郡湯浅町田 57-18 民宿タムラ TEL 0737-63-5763

⑪ダイビング器材以外に持参するもの

*健康保険証、筆記用具、洗面用具、水着、上下スエット、バスタオル類、ビーチサンダル

⑫お申し込みとご入金の流れ

①受付開始日：平成30年4月1日以降FAXにて仮予約受付

当協会のホームページ（n p o - c i）から申込書をダウンロードし、局名または本部名に担当者様の氏名に参加人数、（参加者の氏名は不要）が分かるように送付してください。

*見積書はホームページに掲載している以外でも、必要に応じて作成いたします。お気軽にご連絡ください。

②その後、参加隊員が決定しましたら、当協会のホームページから再度申込書をダウンロードし、参加者に関する必要事項を全て埋めて郵送。

※同封して頂く書類

①申込書

*申込み用紙、メディカルチェック表は正確に記入すること。

②「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」

*「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」に一つでも「はい」に○印がつく場合、医師の診断書の添付が必要になる場合があります。（当協会へ事前にお問い合わせください）

③訓練開始1ヵ月前に当協会から請求書を発送

※お見積りに関するご依頼はご連絡ください。

④訓練開始日までに当協会の指定口座へお振込み

体調を万全にして参加すること！！